



▲開園セレモニーに参加したみなさん

鬼越仮設住宅に「菜園」がオープン

2月20日、いわき市四倉町鬼越仮設住宅に入居者用に整備された菜園の開園セレモニーが行われました。

仮設住宅の敷地を無償提供している住友大阪セメント株式会社が入居者の要望に応え、敷地内に菜園を整備しました。

セレモニーでは、同社の大塚総務部長のあいさつの後、入居者がチューリップやパンジーなどをプランターに植え、開園を祝いました。

広野町の復興を支援 防犯灯を寄贈

2月7日、東北電力株式会社より、防犯灯22基が寄贈されました。

防犯灯は、防犯上危険と思われる箇所に建設する予定です。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



▲黒田副町長(右)に目録を手渡す東北電力相双営業所長(左)

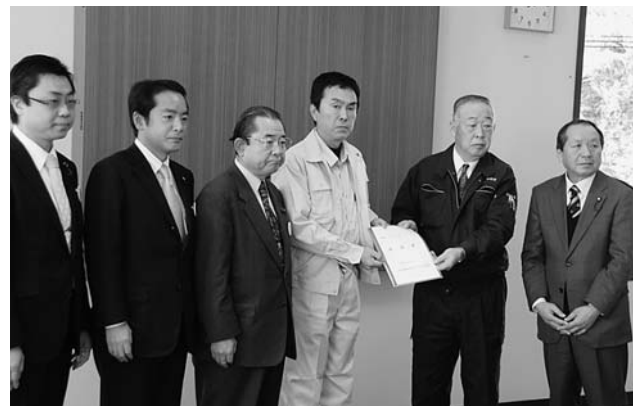
双葉地方の早期復興に向けて 要望書を提出



▲要望書を手渡す山田町長(左から2人目)

自民党東日本大震災復興加速化本部大島本部長が1月15日、広野町役場を訪れ、双葉地方町村長・議会議員との意見交換を行いました。

双葉地方町村会の山田会長と双葉地方町村議会議員長の吉田会長は、双葉地方の早期復興に向けて国がスピード感を持って被災地に寄り添って取り組むよう要望書を手渡しました。



▲石原環境大臣に要望書を手渡す山田町長と鈴木議長

石原環境大臣が1月17日、広野町を訪れ、山田町長と懇談しました。

山田町長は、石原環境大臣に対し、町内に点在する廃炉・除染関連事業者の集積に必要な町主導の土地取得・造成を可能とする財政措置を講じることなどを求める要望書を手渡しました。

第19回伊東温泉めちゃくちゃ市

「第19回 伊東温泉 めちゃくちゃ市」が1月26日・27日の両日、静岡県伊東市で開催されました。

広野町と伊東市は災害時の相互応援協定を締結し、震災以降、職員派遣などの支援を受けていることから感謝の気持ちを込めて「伊東市のみなさんありがとう」の看板を掲げ、「つきたてもちの無料配布」を行いました。広野町のブースでは、広野産野菜や切り花などを販売し、たくさんの来場者で賑わいました。



▲めちゃくちゃ市 広野町の元気を発信

感謝状 おいしい給食をありがとう

1月28日、広野町小学校の児童が毎日おいしい給食を作ってくださっている給食センターのみなさんに感謝状を手渡しました。

児童たちは、「いつもおいしい給食をつくっていただきありがとうございます」と感謝の心をこめて、調理員一人一人に感謝状を手渡しました。



▲給食センターのみなさんに感謝状を手渡す児童

感謝状を受け取った調理員の大和田さんは、「給食で食べたいものがあれば気軽に教えてください。これからも児童たちに安全安心な給食を提供していけるよう頑張ります」と話してくれました。

調理員のみなさんは、食品のモニタリングを毎日実施し、児童たちに栄養満点で安全安心な給食を届けています。